

松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

策定について

国の人口が減少局面に入っている中、松伏町でも、人口減少及び少子高齢化は今後さらに深刻化すると予測。

令和元年度

今後めざすべき長期的な方向性を示す「松伏町人口ビジョン」を改訂。また、今後5年間でやるべき戦略的施策の方向性や具体的な事業を示す「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）」を策定。

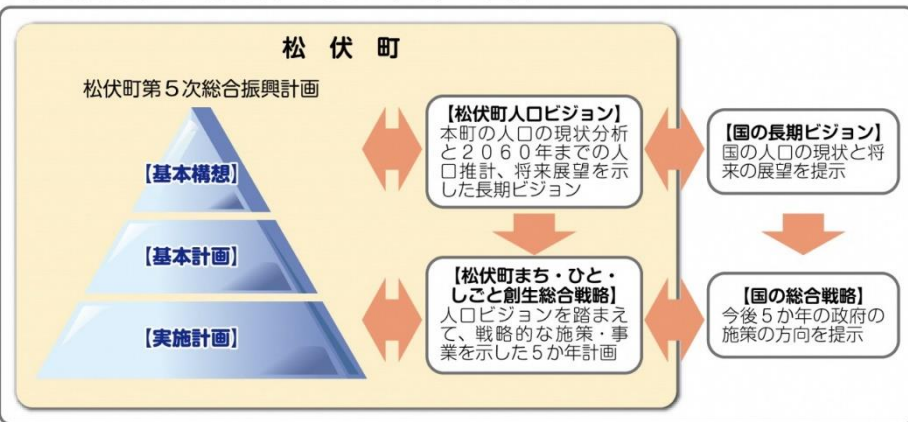
※人口ビジョンと総合戦略の位置付け

短中期的な視点で本町の総合的な取り組みを示す「総合振興計画」に加え、急務である人口減少などへの対応に焦点を当てた、長期的な展望を示す人口ビジョン及び短期的な戦略を示す総合戦略によって、戦略的な町の創生を図る。

※総合戦略計画期間

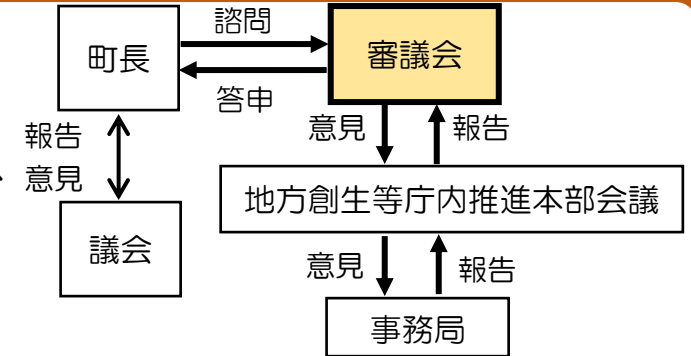
2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年度）まで

～総合振興計画と総合戦略（国、本町）の関係～



地方創生等庁内推進本部会議

副町長を委員長とし、地方創生に関する進捗管理や、組織の横断的な調整等に取組むことを目的とした会議を開催。



総合戦略審議会

産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働機関・メディア（産官学金労言）と公募委員及び町長が必要と認める者の計10名で構成する「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」を2015年度（平成27年度）に組織し、幅広い分野から様々な意見をいただき、同年に総合戦略を策定した。また、令和元年度には総合戦略（第2期）を策定した。加えて、国からの補助金を受けた総合戦略上の施策等について事業評価や必要に応じて戦略の改訂を実施している。

主な地方創生関連事業の取り組み

2014年度（平成26年度）～2020年度（令和2年度）

- 地域消費喚起・生活支援型交付金事業
 - ・プレミアム商品券
- 地方創生先行型交付金事業
 - ・北部拠点活性化事業
 - ・地域公共交通資源と「道の駅」の制度を活用した公共交通強化事業
- 総合戦略上
 - ・シティプロモーション戦略の策定
 - ・まつぶし逸品開発事業
 - ・松伏町多世代交流学習館（旧赤岩地区公民館）オープン

松伏町の人口

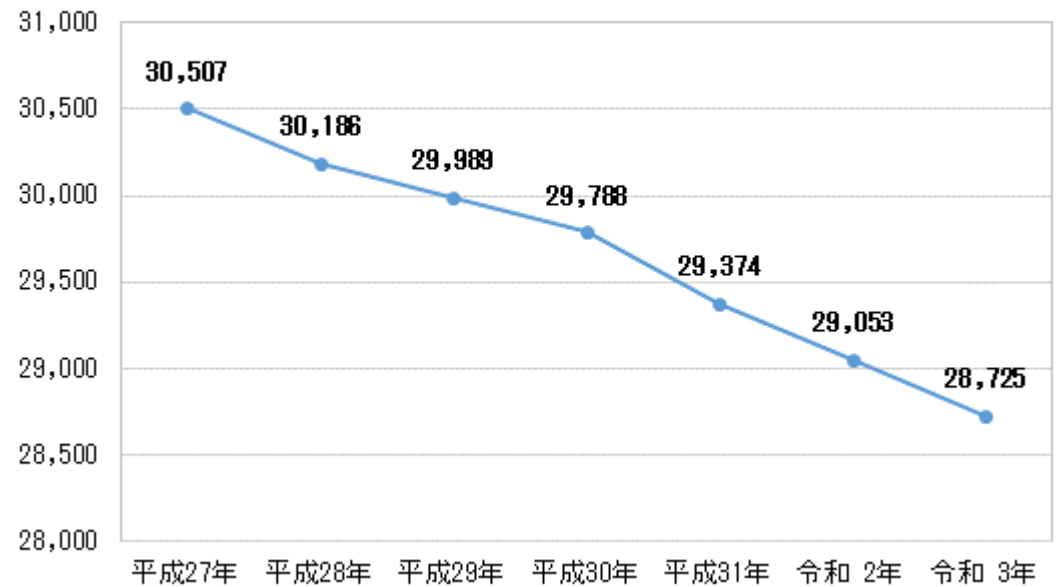
松伏町 人口総数の推移

	人口総数(人)
平成 27 年	30,507
平成 28 年	30,186
平成 29 年	29,989
平成 30 年	29,788
平成 31 年	29,374
令和 2 年	29,053
令和 3 年	28,725

各年 4 月 1 日現在

(資料) 統計まつぶし(令和 3 年版)住民基本台帳人口の推移
年齢別人口集計表(令和 3 年 4 月 1 日現在)

人口総数(人)



- 松伏町の人口は、平成27年の松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定時の人口と比較して、減少傾向である。